



節分も過ぎまして、ようやく春の暖かさが間近に迫っております。ゆめみヶ丘岸和田においても木々や草花たちが春の準備をしています。当協議会もまちの魅力さをさらに開花させていけるよう日々邁進していきますので、引き続き皆様のご協力を賜りますようお願いいたします。

まちづくりの進捗

● 農エリア

農エリアでは農地の整備が進められ、現在各工区において大規模に農地やため池等の整備工事が行われています。粗造成が完了した箇所においては、農地の形状がはっきりしてきています。引き続き早期の営農開始を目指して整備が進められます。

今後は、整備が完了した工区から順番に営農が開始され、令和 3 年 10 月頃には全ての工区で営農が開始できる見込みです。



ため池の整備状況



農地の整備状況



農地の整備状況

● 都市エリア【業務地】

業務地では新工場が建設ラッシュを迎えており、現在 7 社が建築中です。公園や緑地の整備も進み、春になって草木の緑が萌え出すのが楽しみです。

また進出企業では従業員の新規採用も多数行っておりますので、ご興味のある方は当協議会ホームページの求人情報のページをご覧ください。

求人情報ページはこちら ⇒ http://kishiwadamachikyo.com/?page_id=1538



新工場建設中



新たに操業を開始した新工場



緑地の整備状況

● 都市エリア【住宅地】

住宅地では現在 10 軒ほど建築が始まり、春頃には岸の丘町一丁目に初めての住民が誕生します。新たな住民を迎えるにあたって住宅地の入り口に防犯カメラを設置しました。

また街区表示板について、業務地では電柱に設置しましたが、住宅地は電柱が無いので、ゴミ置き場枠のコンクリートや街路灯に設置しました。ちなみに住宅地は一丁目なので、フクロウのハートの数は一つです。



住宅の建築が始まる



街区表示板を街路灯に設置



街区表示板をゴミ置き場に設置

● 自然エリア

✚ フクロウの巣箱を新調

ゆめみヶ丘岸和田では、毎年フクロウの営巣を確認しています。しかし今年は卵は確認できたのですが、雛が孵ることはありませんでした。アライグマに襲われた可能性が高いのですが、3年前に作成し設置した巣箱が傷んでいることもあり、今年は新調することにしました。

また今年は、近隣でアドプトフォレスト活動をしている企業3社の従業員や一般参加者の計47名が参加し、フクロウ用の巣箱を4個、小鳥用の巣箱を15個作りしました。そしてゆめみヶ丘岸和田の自然エリア内に設置し、大阪府立大学と連携してカメラを取り付けました。

今年は無事に雛がかえり、巣立っていくことができますように...



巣箱を作成



木に登って設置



設置完了

✚ その他の取り組み



お茶畑再生プロジェクト
(協力：株式会社 伊藤園)



タマネギの植え付け体験



「みんなで木を植えよう」イベント



ダイコン収穫体験



アドプトフォレスト表彰式



「タケノコ山を育てよう」イベント

インターネットテレビにて紹介

大阪府とFC大阪の連携事業であるインターネットテレビにて、先月1月にゆめみヶ丘岸和田を自然にスポットライトを当てて紹介してもらいました。

いつも森づくり活動でお世話になっている神於山保全くらぶさんと「タケノコ山を育てよう」イベントと一緒に竹を切ってくれた、株式会社廣野鐵工所の社員様に出演してもらいました。

収録当日はLIVE配信され、現在はyoutubeの「岸和田 TV MODE」にアップされていますので、是非ご覧ください。



岸和田 TVMODE で検索 🔍

事務所の外構が完成

ゆめみヶ丘岸和田事務所の外構工事が完了しました。

今までは全面砂利だったので殺風景でしたが、綺麗に舗装されて歩きやすくなり、植栽が気分を和やかにしてくれます。

また駐車場の一部（事務所より奥側）は岸和田市のコインパーキング事業により令和2年2月1日より三井リパークのコインパーキングとなり、24時間駐車可能で、土日祝600円、平日300円です。



今年は2年に1度の役員改選があります。
当協議会の運営にご興味のある方は事務局までご連絡ください。



ゆめみヶ丘岸和田まちづくり協議会新聞

発行：ゆめみヶ丘岸和田まちづくり協議会
代表発行人：ゆめみヶ丘岸和田まちづくり協議会 会長 谷藤 勝也
協議会ホームページ <http://kishiwadamachikyoo.com/>
お問い合わせ：072-423-9658（事務局）

